

## 新型コロナウイルス感染症 本校の対策について

基本は、文科省の衛生管理マニュアルです。学校で定めているポイントは以下を参照してください。

## ○家庭での対応

- ・毎朝の検温と風邪症状等の確認。検温結果・風邪症状の有無、家族の体調不良の有無を連絡帳に記入する。
- ・発熱等の症状がみられる場合は、自宅で休養する。
- ・マスク着用のご協力をお願い

## ○スクールバスでの対応

- ・乗車前にアルコール手指消毒を実施する。
- ・座席の間隔を空ける。
- ・走行中、安全で可能な限り、換気を行う。温度に注意する。
- ・行き帰りのバス下車後、バスの中の換気、手すり等のアルコール消毒を行う。

## ○学校での対応

**体制**

- ・座席の間隔を空ける。1～2m間隔。対面はできるだけ避ける。  
※マスクなしの児童生徒との距離に注意する。
- ・気温・天候に配慮しながら、可能な限りの換気（2方向以上）を行う。  
対角線に開けると効率がよい。換気扇も活用できる。

**活動**

- ・換気を行えば、体育館や多目的室での運動は可。  
十分な距離（咳エチケットができる場合2m）がある場合に限り、マスク着用不要。
- ・給食や体育等の活動でマスクを外す場合は、内側に折りたたみ、清潔なビニールや布等に置く・入れるなどして清潔に保つ。
- ・収穫物の学校での喫食は不可。家庭に持ち帰ってもらう。

**登校時**

- ・スクールバス全台到着後、一台ずつ下車させる。
- ・校舎に入る前に消毒マットを通過する。

**教室**

- ・手洗い（流水＋石けん）30秒をする。不十分と考えられる場合は、アルコール手指消毒を行う。
- ・車いすの人が触れる箇所（手押しハンドル部等）をアルコール消毒する。
- ・連絡帳の内容を確認する。→気になる点があれば、すぐ保健室に報告を。
- ・検温を行う。→健康チェックカードを保健室へ提出する。

### 休憩

- ・休憩ごとに手洗いをを行う。
- ・できる限りの換気を行う。

### 給食

- ・当面の間は配膳は教師が行う。エプロン・三角巾・マスク・手袋の着用。
- ・給食時の座席配置：対面を避ける、介助者は横に座る、密にならないように間隔を空ける。
- ・机、配膳台のアルコール消毒

### 下校時

- ・教室で待機し、号車・事業者・個別にバス担当から呼び出しがあってから、下校する。

### 児童生徒への指導

#### ① 手洗い

- ・手洗いのタイミング：外から室内に入ったとき、トイレの後、食事の前後、共用の物品を触ったとき、手が顔に触れたとき、掃除の後、咳やくしゃみを手で受け止めてしまったとき
- ・基本的には、手洗い（流水＋石けん）30秒で、ウイルスに対する効果が期待できる。  
不十分と考えられる場合に、アルコール手指消毒剤を使用する。  
※本校児童生徒にエタノールアレルギーの情報はないが、アルコールによる手荒れにも注意。
- ・手拭きは共用しない。

#### ②咳エチケット

#### ③マスクのつけ方

#### ④体調管理

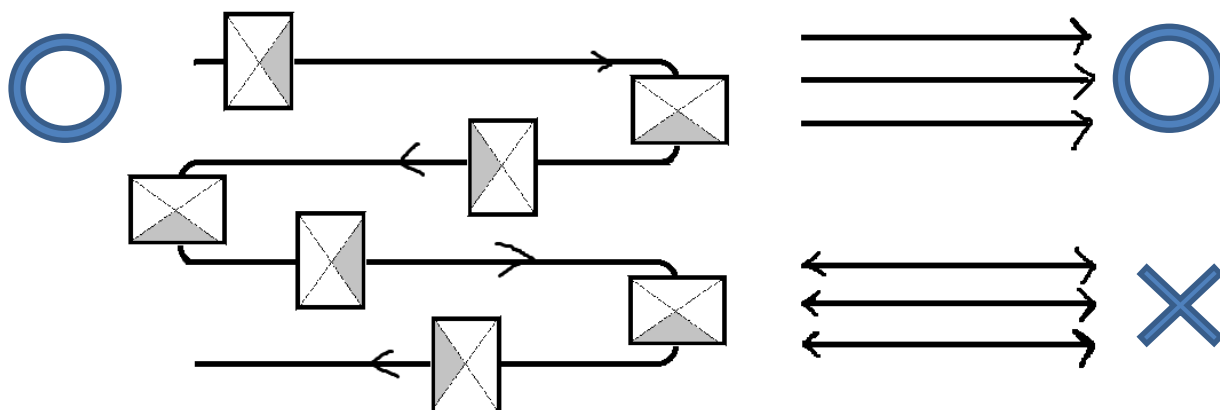
## ○教室等の消毒について

- ・基本は、手洗い30秒。通常の清掃を丁寧に行う。
- 児童生徒がいる時間・時間がないときの消毒：アルコールを使用する。（換気・吸い込み注意）
  - ◇使用した特別教室→クラスごと。使用后すぐにアルコール消毒を行うこと。
    - ：机、椅子、蛇口、棚、扉の持ち手（内・外）、スイッチ等、人が触れるであろう箇所・唾液等がついた箇所
  - ◇消毒方法：ペーパータオルまたは布にアルコールを染み込ませ、一方向に拭き取る。※噴霧は×
    - ※別の箇所を消毒する毎に、ペーパータオルまたは布に十分にアルコールを染み込ませる。



一方向に拭くとは？

先頭の面が常に同じになるように



- ◇その他：業務支援員…特別教室等の消毒の補助、廊下の清掃・消毒、職員室内の消毒、校務員…校務員清掃の範囲内の消毒（玄関～中学部前自動ドア前の廊下、応接室、職員トイレ）

## ●児童生徒下校後の消毒（全教員）

- ◇各教室、廊下や下駄箱、トイレ等の共用部→清掃分担範囲で実施。（特別教室は使用后すぐに消毒しているため、不要）
  - ：廊下の手すり、昇降口の扉、下駄箱、トイレの蛇口・便座・レバー・扉等人が触れるであろう箇所（昇降口外の手すりは養護教諭）
- ◇消毒方法
  - 小中→昇降口、高→保健室前廊下に、次亜塩素酸ナトリウム水のバケツを設置します。
  - 次亜塩素酸ナトリウム水を含ませた布で一方向に拭き、5分後に水拭きをする。（換気・吸い込み注意！！手袋着用！！）
  - ※情報機器は、使用后、アルコールを含ませたやわらかい布でやさしく拭いてください。

### 冷房使用時の換気について

・エアコンは室内の空気を循環しているのみで、室内の空気と外気の入れ替えを行っていない。

⇒エアコン使用時においても換気は必要

- ① エアコン使用時も、対角線の2方向の窓・扉を同時に開け、空気の通り道を作る。
- ② 窓を開けても風が入りにくい場合  
外から空気が少しでも入ってくる側の窓を小さく開け、外に空気が出る側の窓を大きく開けると効率的な換気ができる。
- ③ 窓がない等、2方向の窓・扉を開けることが難しい場合は、1方向の窓・扉を開け、扇風機等を外に向け、中の空気を外に出す。
- ④ エアコン使用時も、換気扇や扇風機を使用し、空気の流れを作る。
- ⑤ 換気が不十分な場合（風通しが悪いと感じたとき）は、授業の中頃で窓・扉を大きく開け、換気を行う。（5分）
- ⑥ 休み時間は、窓・扉を大きく開け、換気を行う。（5～10分）
- ⑦ エアコン使用時に窓を開けるとエアコンに負荷がかかり、消費電力が増える。使用し始めるときは温度設定を高めにし、こまめに温度調整をする。

参考：文科省 Q&A、日本救急医学会 HP、ダイキン HP

### ボイラー使用時の換気について

R2 年度ボイラーの使用についてのプリント参照